

ちいきのたから 2月号



『楽しく学べる環境づくり』まずは 挨拶から!!

心を耕し、想像の世界を大きく広げる読書。「読み聞かせ」は、誰もが身近にできる子ども達への豊かな贈り物です。1冊の本を介して、読み手と聞き手が心を通わせ、一緒に笑ったりドキドキしたり感動したり…。SNS が普及し、何でもすぐに見たり聞いたりできる時代ですが、ボランティアさんの温かい声やページをめくる音、優しい笑顔は、子ども達の記憶に残る大切な思い出になります。そこには、地域の宝である子ども達を大切に思うボランティアさん達の愛があふれています。子ども達のキラキラした輝く目を一緒に見にきませんか。ぜひ、お待ちしております！

『おはなしの森』
読み聞かせボランティアさん
大募集中です!!

Q1.いつ行っているの？

A. 現在、『朝の読み聞かせ』は、月に2回（月曜日の朝 8:10～15 分間）すべての教室で一斉に行っています。『お昼のおはなし会』は毎週水曜日のお昼休み（12:55～15 分間）に 1.2.3 年生の希望者を対象に図書室（絵本の部屋）で行っています。

Q3.どんな本を選べば良いのかわかりません。

A. 選書は、あまり学年を意識せず、子ども達の喜ぶ姿を想像しながら選んでいただけたらと思います。学校の図書室でも司書の先生に相談したり、貸出もできます。絵本や紙芝居、素話や手遊びなど、皆さん、自由に楽しんでいます。

◆興味のあるかたは…

学校（教頭：☎ 55-0117）までご連絡下さるか、コドモンに「図書ボランティア希望」と書いて、お名前・ご連絡先と一緒に送って下さい。コミュニティ・スクールレタカから具体的な日程など、お知らせさせていただきます。不安な方は見学も可能です。×切は特にありませんが、新年度からスタートするために、できるだけ年度末までにお早めにご連絡をお願い致します。

Q2.あまり参加はできないのですが…？

A. あらかじめ希望日にエントリーしていただくので、無理なく活動できます。ご都合が悪くなくても代わりの方をお願いしています。年間に数回だけでも大丈夫です。また、男性や年配の方も大歓迎です！うまく読もうとしなくても、子ども達がいろいろな方と触れあう機会が持てたらと思います。